

ロボットシステム インテグレーター

育成研修



対象者

栃木県内に事業所を有し、次のいずれかに該当する企業のエンジニア又はエンジニアを目指す者

- ★ロボットS I 事業を営んでいる又はロボットS I 事業に参入しようとしている企業
- ★自社内の生産設備に関するロボットS I 業務に携わる人材を育成しようとする企業

日程

※本研修は、労働安全衛生法第 59 条・同規則第 36 条により産業用ロボット作業者に義務付けられている安全教育で、安全衛生特別教育規定第 18 条に指定された内容を含むものであり、すべてのカリキュラムを研修生に受講させた事業者には、受講後、「教示等の業務に係る特別教育終了通知書」を交付すると共に、受講生にも「修了証」を発行します。

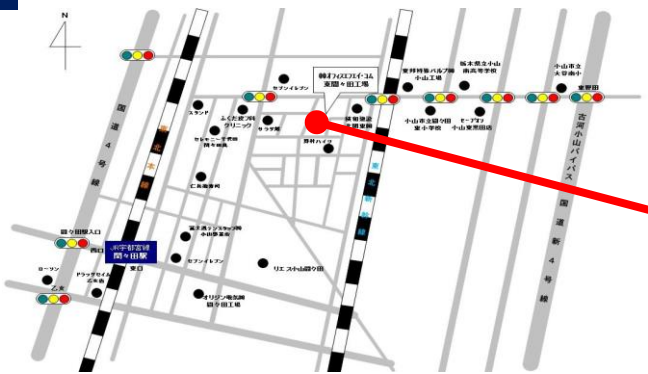
座学1	1/31 (水)	9:00～ 17:00	開講式、オリエンテーション ■ロボットS I 業務の全体像、スキル標準の位置付け ■組織体制・営業技術・品質保証・生産技術・安全対応 ■ロボット・IoT最前線 ■RIPS (ロボットS I 導入プロセス標準) とは
座学2	2/7 (水)	9:00～ 17:00	■ロボット制御 ■システム制御 ■電気設計 ■電気配線
座学3	2/14 (水)	9:00～ 17:00	■機械設計 ■機械組立 ■画像処理 ■デジタルツイン、トレーサビリティ、IoT
実技1	2/21 (水)	9:00～ 17:00	■安全衛生特別教育規定に基づいた産業用ロボットの基本的な動作とプログラミング
実技2	2/22 (木)	9:00～ 17:00	■安全衛生特別教育規定に基づいた産業用ロボットの基本的な動作とプログラミング 成績発表・講評、閉講式

※座学は、基本的に、「ロボットシステムインテグレータ (ロボットS I 業務) スキル標準」(経済産業省製造産業局産業機械課ロボット政策室、一般社団法人日本ロボット工業会) で示された「技術区分」及び「スキル項目 (レベル1相当の内容)」ごとに行います。

労働力人口の減少を背景に、生産活動の自動化や高度化が重要なテーマとなっており、ロボットを使用した機械システムの導入提案や設計、構築等を行うロボットシステムインテグレーター（SIer）の担うべき役割がますます重要になっています。

そこで、栃木県では、県内事業者のロボットシステムインテグレート（SI）事業への新規参入・事業拡大を促進するとともに、ユーザー企業へのロボット導入を促進するため、ロボットS I 事業に必要な知識や技能、提案能力の習得を目的とした基礎的な研修を実施します。

期間	2024（令和6）年1月31日（水）～2月22日（木）
定員数	20名 ※先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります
受講料	30,000円／名 ※5日間分の料金です。納付方法等は受付後、別途お知らせします
申込期間	2024（令和6）年1月25日（木）まで
申込方法	① 下記申込書に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAX ② QRコードを読み取りGoogleフォーム上で必要事項を記入し送信
研修会場	スマラボ小山 〒329-0206 栃木県小山市東間々田3-23-23



[交通アクセス] JR宇都宮線「間々田駅」東口から徒歩約15分



研修講師

(座学1ほか)



新エフエイコム株式会社

金谷 智昭（かねたに・ともあき）

FA技術本部長兼エンジニアリング部長。石川県出身。立命館大学を卒業後、技術商社のたけびしでシステムエンジニアとしてソフト開発や工場自動化のシステム開発に約10年従事した後、営業配属となり装置システム事業の立ち上げに取り組む。タイ支社の初代マネージングディレクターを経験後、新エフエイコムの前身グループに転籍。ロボット・製造業DXコンサルティングや海外エンジニア育成に力を注いでいる。



送信先 E-Mail:contact@s-facom.jp FAX:0285-41-1164 担当：竹花 **Googleフォームからも可能**

企業名	
住所（請求書送付先）	〒
担当者の氏名（ふりがな）	()
担当者のTEL / FAX	TEL - - / FAX - -
受講者のご所属・役職名	
受講者氏名（ふりがな）	()
受講人数 ※いずれかに○をお付けください	1名 ・ 2名 ・ 3名 ・ 4名 ・ その他 (名)
2名以上を選択された場合は受講者の「ご所属・役職名」「氏名（ふりがな）」をそれぞれご記入ください。	- - - -

【お問い合わせ先】 ■事業委託者（栃木県） TEL:028-623-3192 FAX:028-623-3945
■事業受託者（新エフエイコム） TEL:0285-41-1140 FAX:0285-41-1164